

2025 年 父母のための就職セミナー<名古屋> 報告書

本会理事 松木 悟

2025 年 10 月 4 日（土）AP 名古屋にて父母のための就職セミナーが開催されました。商学部父母会 梁会長の挨拶ではじまり、38 組 48 名のご父母のみなさまがご参加下さいました。

＜最近の就活状況と保護者の支援について＞ 13：10～13：30
（株）キャンパスサポート上江氏よりスライドを使い、最近の就職状況の早期化・長期化・多様化について説明があり、皆様必要に合わせてメモを取りながら聞かれていました。



＜同志社大学のキャリア支援と就職状況について＞ 13：35～14：05
8 月 30 日の京都会場就職セミナーで収録された同志社大学のキャリア支援と就職状況についての動画が上映されました。
ご父母のみなさまも興味深いスライドでは写真やメモを取られていました。

＜就職活動体験談＞ 14：05～14：20

ここからは実際の体験談をパワーポイントを使い 3 名の方にプレゼンいただきました。
最初に石油関連会社に勤務されて 3 年目の商学部卒業生にご登壇いただきました。

自己紹介のあと現在のお仕事内容や自身の就職活動時に大事にしていたこと、働いてからのビジョンを思い描くことの大切さや、今だから思う後悔したことなど多方面から順を追ってお話いただきました。

今回のテーマである就活においての親子の関わり方についても、心地よい距離感を保つことが重要で、子供は親の応援をわかっているし、親だから甘えて好き勝手言うけれど、本当はとても感謝しているとお聞きして、改めてあれこれ言わない～父母のための就職セミナー～だと再認識しました。

<就職活動体験談> 14:30～14:45

10分の休憩をはさんで、つぎに建設機材メーカーに内定されている商学部4年生に体験談を語っていただきました。就活の実際のスケジュールやガクチカ、留学経験をもとにした自己分析、メーカーを中心としたエントリー、自身の長所・短所、ESや面接で気をつけていたことなど、とても興味深い内容でみなさんメモを取りながら聞き入りました。無理をして自身をよく見せるよりありのままの自分で挑むことがとても大切で周りの情報に踊らされて焦らないこと・・・を我が子にも伝えてあげようと思いました。

<就職活動体験談> 14:45～15:00

最後にインフラ関連企業に内定されている商学部4年生にお話いただきました。大学生協でのアルバイトをガクチカとして自己分析と企業研究をしっかりと、自分はグループディスカッションがあまり得意ではなく通過率も30パーセントぐらいなので、採用過程でそのようなフローのあるところにはエントリーせず、自身の個性と特徴にしっかりとマッチする企業選びをするとよいこと、今の就活は長丁場なので家族旅行や友人との日常の中でしっかりとリフレッシュして就活に取り組むことなど就活体験者ならではの情報をいただきました。

登壇いただいた3名の商学部生のみなさま貴重なお時間ありがとうございました。

<座談会> 15:00～15:40

座席を少し組み替えて4つの島型形式で登壇者3名と梁会長それぞれに入っていただき、20分×2回転で座談会を行いました。各グループ就職活動・企業選びまた学校生活への様々な質問が飛び交い、みなさま真摯にご回答いただきました。

あっという間に終了の時間となり、まだまだ各テーブル盛り上がりでしたが、そのままアンケートにお答えただいて予定の10分押しで名古屋就職セミナー2025を閉会いたしました。





<最後に>

今年度の名古屋就職セミナーは例年の1.7倍ほどの参加者で大盛況でした。
ご参加いただきましたご父母の皆様
ご登壇いただいた商学部生ならびに
ご協力下さいました父母会役員・事務局
そして委員会みなさまに深く感謝いたします。
誠にありがとうございました。